



# 平成 18 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況(連結)

平成 18 年 1 月 31 日

上場会社名 株式会社 資生堂

(コード番号:4911 東証第一部)

(URL <http://www.shiseido.co.jp>)

代表者 役職名 代表取締役 執行役員社長 氏名 前田 新造

問合せ先責任者 役職名 IR部長 氏名 橋川 雅人

TEL (03)3572-5111

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
- (2) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有(詳細は添付資料)
- (3) 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 有
  - ・連結(新規) 1 社 (除外) 4 社
  - ・持分法(新規) 2 社 (除外) - 社

## 2. 平成 18 年 3 月期 第 3 四半期業績の概況(平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日)

### (1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成 18 年 3 月期第 3 四半期	500,246	5.9	41,015	67.7	43,096	57.3
平成 17 年 3 月期第 3 四半期	472,174	2.7	24,461	△16.1	27,401	2.4
(参考)平成 17 年 3 月期	639,828		28,219		30,574	

	四半期(当期) 純利益		1 株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期(当期)純利益
	百万円	%	円 銭	円 銭
平成 18 年 3 月期第 3 四半期	24,315	77.1	58.79	58.67
平成 17 年 3 月期第 3 四半期	13,732	16.1	32.91	32.91
(参考)平成 17 年 3 月期	△ 8,856		△ 21.50	—

(注 1)経営成績は、当該四半期までの累計値であります。

(注 2)売上高・営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期比増減率です。

#### [経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善に伴う雇用や所得環境の好転により、個人消費が回復基調にあるなど、景気全体は踊り場を脱却しつつあります。

こうした中、当社グループは「成長性の拡大と収益性の向上」を目指し、「国内マーケティング改革」「中国事業の拡大加速」「抜本的な構造改革」に取り組んでおります。

その結果、国内の化粧品事業、トイレタリー事業ともに堅調に推移したことに加え、海外は中国を中心に各地域とも伸長したことから、売上高は 500,246 百万円(前年同期比 5.9%増)となりました。

営業利益は、成長性の拡大に向け積極的なマーケティング費用の投入を継続したものの、売上増による差益増及び人件費の低減などにより、前年同期比 67.7%増益の 41,015 百万円となりました。

また、経常利益は前年同期比 57.3%増益の 43,096 百万円、四半期純利益は前年同期比 77.1%増益の 24,315 百万円となりました。

## (2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
平成18年3月期 第3四半期	662,271	379,173	57.3	919.52
平成17年3月期 第3四半期	696,724	381,639	54.8	921.59
(参考)平成17年3月期	701,094	359,003	51.2	866.46

## 【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成18年3月期 第3四半期	△ 9,502	△ 6,420	△ 18,633	73,839
平成17年3月期 第3四半期	22,970	△ 27,360	36,758	95,346
(参考)平成17年3月期	52,433	△ 24,900	17,421	108,280

## [財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

前期末と比較して総資産は38,823百万円減少、株主資本は20,169百万円増加いたしました。

増減の主なものは、資産では有価証券が29,308百万円、現金及び預金が7,915百万円減少いたしました。負債では未払金が52,803百万円減少いたしました。有価証券、現金及び預金、及び未払金の減少は、主に前期実施した「早期退職優遇・特別プラン」に関する特別退職債務支払によるものです。株主資本の増加は、主に利益剰余金の増加12,447百万円及び有価証券評価差額の増加8,499百万円によるものです。

## ○ 添付資料

(要約)四半期連結貸借対照表、(要約)四半期連結損益計算書 など

以 上

[参考] 平成18年3月期 通期連結業績予想 (平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成17年10月27日発表)	660,000	40,000	16,000
今回修正予想(B)	670,000	43,000	12,000
増減額(B-A)	10,000	3,000	△ 4,000
増減率	1.5	7.5	△ 25.0
前年(平成17年3月期)実績	639,828	30,574	△ 8,856

(参考) 1株当たり予想当期純利益 (通期) 29円 01銭

## [業績予想に関する定性的情報等]

第3四半期実績を鑑み、売上高、経常利益予想を見直しております。また、第4四半期に米国子会社の営業権減損損失(約60億円)を特別損失として計上する予定であることから、当期純利益予想を見直しております。

当資料の記載内容のうち、歴史的事実でないものは、資生堂の将来に関する見通し及び計画に基づいた将来予測です。これらの将来予測には、リスクや不確定な要素などの要因が含まれており、実際の成果や業績などは、記載の見通しとは異なる可能性があります。

[添付資料]

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科目	当四半期末 (平成18年3月期 第3四半期末)	前 期 末 (平成17年3月期)	増減		(参考) 前年同四半期末 (平成17年3月期 第3四半期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
1 現金及び預金	47,253	55,168	△ 7,915	△ 14.3	46,327
2 受取手形及び売掛金	103,348	103,143	204	0.2	103,424
3 有価証券	27,754	57,063	△ 29,308	△ 51.4	50,846
4 たな卸資産	72,421	66,579	5,842	8.8	69,061
5 その他の流動資産	34,361	31,965	2,395	7.5	30,440
流動資産合計	285,139	313,920	△ 28,781	△ 9.2	300,100
II 固定資産					
1 有形固定資産	160,969	164,028	△ 3,059	△ 1.9	166,833
2 無形固定資産	55,071	55,478	△ 407	△ 0.7	56,529
3 投資その他の資産	161,090	167,666	△ 6,575	△ 3.9	173,261
固定資産合計	377,131	387,174	△ 10,042	△ 2.6	396,624
資産合計	662,271	701,094	△ 38,823	△ 5.5	696,724
(負債の部)					
I 流動負債					
1 支払手形及び買掛金	59,090	59,012	77	0.1	52,716
2 一年内償還予定の社債	6,883	10,218	△ 3,334	△ 32.6	30,635
3 短期借入金	16,300	14,994	1,306	8.7	13,774
4 未払金	42,218	95,021	△ 52,803	△ 55.6	43,121
5 その他の流動負債	31,607	33,289	△ 1,682	△ 5.1	28,339
流動負債合計	156,100	212,537	△ 56,436	△ 26.6	168,587
II 固定負債					
1 社債	64,163	63,582	581	0.9	64,080
2 長期借入金	4,552	5,531	△ 979	△ 17.7	5,058
3 退職給付引当金	35,642	34,923	719	2.1	48,648
4 その他の固定負債	8,793	14,563	△ 5,769	△ 39.6	16,281
固定負債合計	113,152	118,600	△ 5,448	△ 4.6	134,069
負債合計	269,253	331,138	△ 61,884	△ 18.7	302,656
(少数株主持分)					
少数株主持分	13,844	10,952	2,891	26.4	12,428
(資本の部)					
資本合計	379,173	359,003	20,169	5.6	381,639
負債、少数株主持分 及び資本合計	662,271	701,094	△38,823	△ 5.5	696,724

(注1) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(注2) 増減は当四半期末と前期末との比較で表示しております。

## 2. (要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

科目	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期)	増減 (△印減)		(参考) 平成17年3月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	500,246	472,174	28,071	5.9	639,828
II 売上原価	129,860	156,270	△ 26,409	△16.9	211,794
売上総利益	370,386	315,904	54,481	17.2	428,034
III 販売費及び一般管理費	329,370	291,443	37,927	13.0	399,815
営業利益	41,015	24,461	16,554	67.7	28,219
IV 営業外収益	5,910	8,190	△ 2,279	△27.8	10,106
V 営業外費用	3,829	5,250	△ 1,420	△27.1	7,750
経常利益	43,096	27,401	15,695	57.3	30,574
VI 特別利益	-	2,566	△ 2,566	-	2,566
VII 特別損失	5,709	566	5,142	907.5	33,876
税金等調整前四半期純利益	37,387	29,401	7,985	27.2	-
税金等調整前当期純損失	-	-	-	-	735
税金費用等	13,071	15,669	△ 2,597	△16.6	8,120
四半期純利益	24,315	13,732	10,583	77.1	-
当期純損失	-	-	-	-	8,856

(注1) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(注2) 経営成績は、当該四半期までの累計値であります。

(注3) 増減は前年同期との比較で表示しております。

## 3. (要約)四半期連結剰余金計算書

(単位:百万円)

区分	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期)	(参考) 平成17年3月期
	金額	金額	金額
(資本剰余金の部)			
I 資本剰余金期首残高	70,258	70,258	70,258
II 資本剰余金四半期末(期末)残高	70,258	70,258	70,258
(利益剰余金の部)			
I 利益剰余金期首残高	242,342	260,493	260,493
II 利益剰余金増加高	24,315	13,732	21
1 四半期純利益	24,315	13,732	-
2 その他の利益剰余金増加高	-	-	21
III 利益剰余金減少高	11,868	9,358	18,172
1 当期純損失	-	-	8,856
2 配当金	11,571	9,113	9,113
3 その他の利益剰余金減少高	297	244	202
IV 利益剰余金四半期末(期末)残高	254,789	264,867	242,342

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

#### 4. (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	当四半期 (平成 18 年 3 月期 第 3 四半期)	前年同四半期 (平成 17 年 3 月期 第 3 四半期)	(参考) 平成 17 年 3 月期
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
1 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	37,387	29,401	△ 735
2 減価償却費	19,736	20,115	27,407
3 減損損失	5,709	-	-
4 特別退職債務の増減額(減少: △)	△ 43,758	-	44,015
5 その他	△ 24,529	△ 19,089	△ 9,279
小計	△ 5,454	30,427	61,408
6 法人税等の支払額 他	△ 4,047	△ 7,456	△ 8,974
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 9,502	22,970	52,433
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
1 有価証券・投資有価証券の取得による支出・売却等による収入	9,644	△ 13,155	△ 770
2 有形固定資産の取得による支出・売却による収入	△ 15,062	△ 9,457	△ 13,885
3 その他	△ 1,002	△ 4,748	△ 10,243
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 6,420	△ 27,360	△ 24,900
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
1 社債・借入金の純増減額(減少: △)	△ 4,105	46,254	28,315
2 自己株式の売却又は処分による収入・取得による支出	△ 2,830	△ 251	36
3 配当金の支払額	△ 11,197	△ 8,831	△ 9,102
4 その他	△ 500	△ 412	△ 1,827
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 18,633	36,758	17,421
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	261	921	1,290
<b>V 現金及び現金同等物の増減額(減少: △)</b>	△ 34,294	33,290	46,246
<b>VI 現金及び現金同等物期首残高</b>	108,280	59,364	59,364
<b>VII 新規連結・連結除外に伴う現金及び現金同等物の増減額</b>	△ 147	2,691	2,670
<b>VIII 現金及び現金同等物期末残高</b>	73,839	95,346	108,280

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

#### 5. 会計処理の変更

(固定資産の減損に係る会計基準)

当期より、固定資産の減損に係る会計基準(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成 14 年 8 月 9 日))及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 6 号 平成 15 年 10 月 31 日)を適用しております。この変更により、従来の方法によった場合と比べ、当期の売上原価は 82 百万円減少し、売上総利益は同額増加、販売費及び一般管理費は 146 百万円増加し、営業利益及び経常利益は 64 百万円減少、税金等調整前四半期純利益は 5,773 百万円減少しております。なお、セグメント情報に与える影響は 6. セグメント情報に記載しております。また、減損損失累計額については、改正後の中間連結財務諸表規則に基づき各資産の額から直接控除しております。

(計上区分の変更)

当期より、新たな連結経営管理の仕組みを導入し、制度会計と管理会計の融合を図る土台となるグループ標準勘定科目体系を構築するとともに、経営成績を適切に把握するため事業損益計算の枠組みを見直しました。その結果、売上高に対応する原価の把握をより適切に行うため、従来売上原価に含めて計上していた物流費や研究開発費等についてその性格を見直した部分を、当期より販売費及び一般管理費として計上する方法に、また、従来営業外費用として計上しておりました営業権・商標権償却費用は、営業権・商標権の取得が営業収益の拡大に貢献すると考えられることから、営業損益をより適切に表示するため、当期より販売費及び一般管理費として計上する方法に変更しております。この変更により、従来の方法によった場合と比べ、当期の売上原価は 30,948 百万円減少し、売上総利益は同額増加、販売費及び一般管理費は 31,961 百万円増加し、営業利益は 1,013 百万円減少しておりますが、経常利益及び税金等

調整前四半期純利益に与える影響はありません。なお、セグメント情報に与える影響は 6. セグメント情報に記載しております。

## 6. セグメント情報

### (1) 事業の種類別セグメント情報

当四半期(平成 18 年 3 月期第 3 四半期)

(単位：百万円)

	化粧品事業	トイレタリー事業	その他の事業	計	消去 又は全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に 対する売上高	395,916	46,472	57,858	500,246	-	500,246
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,398	1,745	35,226	40,371	(40,371)	-
計	399,315	48,217	93,085	540,618	(40,371)	500,246
営業費用	356,465	46,829	88,525	491,821	(32,590)	459,230
営業利益	42,849	1,388	4,559	48,796	(7,780)	41,015

前年同四半期(平成 17 年 3 月期第 3 四半期)

(単位：百万円)

	化粧品事業	トイレタリー事業	その他の事業	計	消去 又は全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に 対する売上高	372,412	45,257	54,504	472,174	-	472,174
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,687	945	38,461	42,094	(42,094)	-
計	375,100	46,202	92,966	514,269	(42,094)	472,174
営業費用	342,187	50,672	88,449	481,308	(33,594)	447,713
営業利益又は 営業損失(△)	32,912	△ 4,469	4,517	32,960	(8,499)	24,461

(参考)前期(平成 17 年 3 月期)

(単位：百万円)

	化粧品事業	トイレタリー事業	その他の事業	計	消去 又は全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に 対する売上高	504,760	60,499	74,568	639,828	-	639,828
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,641	1,199	49,041	54,881	(54,881)	-
計	509,401	61,698	123,610	694,710	(54,881)	639,828
営業費用	470,938	66,431	117,263	654,633	(43,023)	611,609
営業利益又は 営業損失(△)	38,462	△ 4,733	6,347	40,076	(11,857)	28,219

(注 1) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(注 2) 会計処理の変更に記載のとおり、当期から固定資産の減損に係る会計基準を適用しております。この変更に伴い、従来の方法に比較して、当期の営業費用は、化粧品事業において 200 百万円増加、その他の事業において 136 百万円減少、営業利益は、化粧品事業において 200 百万円減少、その他の事業において 136 百万円増加しております。

(注 3) 会計処理の変更に記載のとおり、当期から営業権・商標権償却費用の計上区分を変更しております。この変更に伴い、従来の方法に比較して、当期の営業費用は、化粧品事業において 410 百万円増加、トイレタリー事業において 427 百万円増加、その他の事業において 175 百万円増加、営業利益がそれぞれ同額減少しております。

## (2) 所在地別セグメント情報

当四半期(平成 18 年 3 月期第 3 四半期)

(単位: 百万円)

	日本	アメリカ	欧州	アジア・ オセアニア	計	消去 又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に 対する売上高	361,520	33,282	61,492	43,951	500,246	-	500,246
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	14,879	6,903	2,985	59	24,827	(24,827)	-
計	376,399	40,185	64,477	44,010	525,074	(24,827)	500,246
営業費用	340,813	38,735	59,703	37,025	476,277	(17,046)	459,230
営業利益	35,585	1,450	4,774	6,985	48,796	(7,780)	41,015

前年同四半期(平成 17 年 3 月期第 3 四半期)

(単位: 百万円)

	日本	アメリカ	欧州	アジア・ オセアニア	計	消去 又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に 対する売上高	347,707	31,840	57,119	35,508	472,174	-	472,174
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	14,225	5,443	2,702	127	22,498	(22,498)	-
計	361,932	37,283	59,821	35,635	494,673	(22,498)	472,174
営業費用	339,968	36,554	55,411	29,777	461,713	(13,999)	447,713
営業利益	21,964	728	4,409	5,857	32,960	(8,499)	24,461

(参考)前期(平成 17 年 3 月期)

(単位: 百万円)

	日本	アメリカ	欧州	アジア・ オセアニア	計	消去 又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に 対する売上高	467,027	43,096	79,775	49,928	639,828	-	639,828
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	19,051	7,633	3,407	163	30,256	(30,256)	-
計	486,079	50,730	83,183	50,091	670,084	(30,256)	639,828
営業費用	459,591	50,270	77,261	42,884	630,007	(18,398)	611,609
営業利益	26,487	460	5,921	7,207	40,076	(11,857)	28,219

(注 1) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(注 2) 会計処理の変更に記載のとおり、当期から固定資産の減損に係る会計基準を適用しております。この変更に伴い、従来の方法に比較して、当期の営業費用は、日本において 64 百万円増加、営業利益は、日本において同額減少しております。

(注 3) 会計処理の変更に記載のとおり、当期から営業権・商標権償却費用の計上区分を変更しております。この変更に伴い、従来の方法に比較して、当期の営業費用は、日本において 602 百万円増加、欧州において 410 百万円増加、アジア・オセアニアにおいて 0 百万円増加、営業利益がそれぞれ同額減少しております。

### (3) 海外売上高

当四半期(平成 18 年 3 月期第 3 四半期)

	アメリカ	欧州	アジア・ オセアニア	計
I 海外売上高(百万円)	35,352	57,243	47,799	140,394
II 連結売上高(百万円)				500,246
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	7.1	11.4	9.6	28.1

前年同四半期(平成 17 年 3 月期第 3 四半期)

	アメリカ	欧州	アジア・ オセアニア	計
I 海外売上高(百万円)	33,138	53,268	40,196	126,603
II 連結売上高(百万円)				472,174
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	7.0	11.3	8.5	26.8

(参考)前期(平成 17 年 3 月期)

	アメリカ	欧州	アジア・ オセアニア	計
I 海外売上高(百万円)	44,282	74,928	56,464	175,676
II 連結売上高(百万円)				639,828
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	6.9	11.7	8.9	27.5

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

#### 7 四半期財務情報作成のための基本となる事項

中間連結財務諸表規則に基づいて作成しております。